

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校読書活動推進					所管	教育委員会 指導課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	49	計画事業名	小中学校における図書環境整備			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現 [施策] 8 教育環境の整備と児童・生徒の居場所づくり					[事業開始] 平成 2 1 年度		[終了予定] - 年度
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕 なし						
	事業対象	直接の対象 : 区立全中学校 最終的な対象 : 上記の生徒							
	事業目的	学校図書館の読書環境を整備し、利用に関する指導を行ったり資料展示を工夫したり、読書会を開催することで、生徒の読書意欲を高め、読書活動を推進する。							
	事業内容 [H30年度]	授業や学習で活用できるように、学校図書館の環境整備と司書の配置を行う。また本の紹介や資料展示等を行い、生徒の読書に対する興味、関心を深めさせることで読書意欲を高める。							
	委託の有無	全部委託	委託内容		学校図書館運営業務委託				
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	実施校数	校	7	7	7	7	7	100.0%
	成果指標	貸出冊数	冊	10,000	9,451	8,283	10,086	10,000	100.9%
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)			178		168		353
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			6,550		6,620		6,653
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0		0		0
		総経費			6,728		6,788		7,006
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0		0		0
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0		
一般財源 (区負担額)			6,728		6,788		7,006		
課題及び今後の進め方	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	生涯を通じての読書習慣を身に着けさせるためにも、司書専門員を派遣しレファレンスの充実や、図書室の整備は必要不可欠である。						
	効率性	3	図書館業務の専門業者に委託し、司書資格を持つ人材を確保している。委託により効率的に事業を実施できている。						
	手段の適切性	3	委託事業者において研修会を複数回実施しており、図書館司書の資格を有する各校に配置された司書が一度に集い情報交換を行うことで区内全体の状況も把握している。						
目的達成度	3	学校図書館整備により、貸出冊数が増加し、生徒の読書意欲を高めることができた。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
読書支援や学習支援をおこない、生徒に読書に対する興味・関心を深めさせることで、読書活動の活性化につながる本事業の必要性は高い。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	